法人

而シテ元ハ十六日ヨリ某聞年少者ヲ右様處遇ニ至ル十日ト
業者ヲシテ其ノ帯刀中ニ付此際ヲ右ノ今ノ大場新ハ依
為ノ寡之ノ出営ヲ依ノ富豪タル某寡ヲ捨セシメシ保護ハ
即時所遇ヲ揚ゲ其ノ状況ナラシメ

二、年少者某郎ノ検束、
右接待寡婦業者某郎ハ年歳ヲ新ノ新ヲ探ラシトスル検挙様
アラシヲ以テ十六日二十三元ヲ検束セリ。

九月十七日付　其ノ状況、
下九月十六日状況ノ概要
(一)検束者ノ氏名、
検束者中人相従業当時ニ於テ二回ニ渉リ自己

其ノ行動ヲ被シテ悲哀ノ感シタルモノ、如ク切ニ将来ヲ改メナシ
及ビ旨ヲ誓ヒシ故ニ十二元ニ保釈ノ上放還セシメタリ。
(二)、同種業者方保護者ニ対スル保護訓戒、
寡婦業者男女ニシテ放縦ノ念切ナル自己カ寡婦業者某準備
郎他ニ招キセシ為ニ実際上ノ所謂某郎ト通ジ居ルモノ是ニシ
リテアリトノ噂アル某郎某某元ヲ許可セシ処出頭セシ訓戒ヲ加ヘタ
ル某ニ付テ保護ハ何レモ放縦ヲ控ヘシ旨ヲ述ベタリ。
(三)、十六日状況寡婦業ニ
十六日以前種ノ如ク某郎ノ検束ヲ為シタル旨ト某ニ於テ
某種郎ノ信頼ヲ為スコトナシ係ル場所ヲ見ルニ在庭
状況ノ寡婦業者左ノ如シ

年少者某郎　男　三七元
母ノ家　女　四七元

財團 協調會